

ライブラリー・ガバナンス論

Library Governance

	3学期 火曜日 7・8時限	講義室：7A206	
	3学期 金曜日 7・8時限	講義室：東京サテライト	
担当教員	逸村 裕	研究室 313	オフィス7- 火曜日 16:45～18:15
科目の概要	<p>ライブラリーガバナンスに関わる諸問題を扱う。</p> <p>ガバナンスは「統治」と訳されることが多いが、その内容は、関連する諸法規・基準の理解と健全な経営管理を意味する。</p> <p>この科目では図書館および情報センターの経営管理に関わるトピックを中心に講義とケースメソッドを中心に進める。公共図書館と大学図書館それぞれに関わる問題と共通する問題に対して理解を深める。</p> <p>文献・資料・ウェブサイトなどの情報を収集分析し、ライブラリーガバナンスを利用者、組織、図書館員等さまざまな視点から「良い図書館とは何か」を議論し、説明を行えるようにする。</p>		
授業予定	<ol style="list-style-type: none"> ライブラリーガバナンスとは 公共図書館におけるライブラリーガバナンス <ol style="list-style-type: none"> 背景 関係諸法規・基準 評価 大学図書館におけるライブラリーガバナンス <ol style="list-style-type: none"> 背景 関係諸法規・基準 評価 ケーススタディ 最終課題 		
達成目標	<p>ライブラリーガバナンスに関わる諸法規・基準について理解する</p> <p>図書館の使命、目標、目的と評価そして今日的機能を理解する。</p> <p>図書館活動に関係する問題点、その展開を明確にする。</p> <p>図書館活動の企画運営に関する知識を深める。</p>		
評価の方法	授業への貢献	15%	
	レポート	35%	
	最終課題	50%	
教科書または参考書	逸村裕、竹内比呂也編. 『変わりゆく大学図書館』. 勁草書房. 2005.		
テレビ会議システムの利用	無		
その他	受講者の積極的な授業への関与を期待します。		